

# 普通科

- 高い志の育成を目指します。
- 難関国公立大学合格を目指した、文系・理系幅広い進路希望を実現する教育課程になっています。
- スーパーサイエンスハイスクール（SSH）の取組により、文理問わず科学的思考力・探究する力・発表する力などを育成します。

第1学年	現代の国語	言語文化	地理総合	歴史総合	数学Ⅰ	数学Ⅱ	数学A	生物基礎	地学基礎	体育	保健	芸術Ⅰ※1	英語「コミュニケーションⅠ」	論理表現Ⅰ	情報Ⅰ	SSコミュニケーションⅠ	SS課題研究Ⅰ	総合	H	R
第2学年	文学国語演習Ⅰ	古典探究演習B	日本史探究	世界史探究	公共	数学Ⅱ	数学B	数学C	物理基礎	化学基礎	体育	保健	英語「コミュニケーションⅡ」	論理表現Ⅱ	家庭基礎	SSコミュニケーションⅡ	SS課題研究Ⅱ	総合	H	R
第3学年(文系)	文学国語演習Ⅱ	古典探究演習C	※2	【必修選択】 (日本史探究演習α・ 世界史探究演習β)、 (世界史探究演習α・ 世界史探究演習β) から1組選択	※3	※4	体育	英語「コミュニケーションⅢ」	論理表現Ⅲ	【自由選択】		H	R							
第3学年(理系)	国語探究A	【必修選択】 数学Ⅲ、 数学ⅠAⅡBC演習 から1科目選択	【必修選択】 (物理・理系物理)、 (生物・理系生物) から1組選択	【必修選択】 (化学・理系化学)、 (地学・理系地学) から1組選択	体育	英語「コミュニケーションⅢ」	論理表現Ⅲ	【自由選択】		H	R									

- ※1 【必修選択】音楽Ⅰ、美術Ⅰ、工芸Ⅰから1科目選択
- ※2 【必修選択】地理探究、倫理、政治・経済から1科目選択
- ※3 【必修選択】数学ⅠA演習α、数学ⅠA演習βから1科目選択
- ※4 【必修選択】文系物理基礎演習、文系化学基礎演習、文系生物基礎演習、文系地学基礎演習から2科目選択

## 教育課程のポイント

- ・日本史探究・世界史探究等は普通科のみに設置しています。
- ・理科4領域を全員が必修で学びます。
- ・第1・2学年で、「課題研究」「SSコミュニケーション」の授業が1単位ずつ必修です。(内容は8ページ参照)
- ・第1・2学年は、「芸術Ⅰ」の授業以外は全員が共通科目で学習します。
- ・第3学年で文系と理系に分かれます。
- ・第3学年では、各自の進路希望に応じて多彩な選択授業を用意しています。

## 普通科・創造理数科共通のこと

- 3学期制です。
- 45分7時間授業（週2日は6時間）です。また、土曜授業（午前中4時間）を年間20回実施します。
- 授業の時刻は次の通りです。  
1時間目 8:20～9:05    2時間目 9:15～10:00    3時間目 10:10～10:55    4時間目 11:05～11:50  
5時間目 12:00～12:45    6時間目 13:30～14:15    7時間目 14:25～15:10    下校 17:00
- 自習室も完備し、最大19:20まで開放しています。
- 新しく完成した「理数講義室」「第2生物実験室」「第2化学実験室」、従来からある「講義室」などを活用して、展開授業や実験・実習の授業を行います。



- 「SSH企画」「SSH海外研修旅行」「SSH短期交換留学」等、SSHに係る企画は、普通科・創造理数科全員が対象です。

# 創造理数科

- 理数系分野を軸とした教科横断的な学びを実現し、科学的思考力・判断力や創造性の育成を目指します。
- 難関国公立大学合格を目指した、主に理系型の入試科目で進路希望を実現する教育課程になっています。
- スーパーサイエンスハイスクール（SSH）の取組をより深化させた企画や「理数探究」により、科学的思考力・探究する力・発表する力などを育成します。

第1学年	現代の国語	言語文化	地理総合	歴史総合	理数数学Ⅰ	理数数学Ⅱ	理数物理	理数化学	理数生物	理数地学	体育	保健	芸術Ⅰ※1	英語「コミュニケーションⅠ」	論理表現Ⅰ	情報Ⅰ	理数探究基礎	SSコミュニケーション	総合	H	R
第2学年	文学国語演習Ⅰ	古典探究演習A	公共	理数数学Ⅱ	理数数学特論	理数化学	【必修選択】 理数物理、理数生物、理数地学 から2科目選択 (1科目4単位)		体育	保健	英語「コミュニケーションⅡ」	論理表現Ⅱ	家庭基礎	理数探究	H	R					
第3学年	国語探究A	国語演習A	理数数学Ⅱ	理数数学特論	理数数学Ⅰ特講	【必修選択】 理数物理特講、 理数化学特講、 理数生物特講、 理数地学特講 から2科目選択 (1科目3単位)※5		体育	英語「コミュニケーションⅢ」	論理表現Ⅲ	理数探究	SSコミュニケーション	【自由選択】	H	R						

※5 第2学年までに5単位を履修した科目（理数物理、理数化学、理数生物、理数地学）から2科目選択

## 教育課程のポイント

- ・専門学科において開設される教科「理数」を設置しており、「理数数学Ⅰ」「理数数学Ⅱ」「理数数学特論」「理数物理」「理数化学」「理数生物」「理数地学」の科目を全員が学びます（理数理科各科目については、選択により単位数が変わります）。
- ・第1学年は、「芸術Ⅰ」の授業以外は全員が共通科目で学習します。
- ・第2学年は「理数物理」「理数生物」「理数地学」から2領域を選択します。それ以外は全員共通です。
- ・第3学年は物理・化学・生物・地学から2領域を選択します。それ以外は全員共通です。
- ・第1学年で「理数探究基礎」（1単位）、第2・3学年で「理数探究」（2単位ずつ）を学習します。
- ・第1・3学年で、「SSコミュニケーション」の授業1単位ずつを学習します。(内容は8ページ参照)
- ・第1学年で理科4領域すべて（物理、化学、生物、地学）を学ぶことで、領域間のバランスがとれた科学リテラシーの獲得を目指し、探究活動の質の向上を図ります。

## 創造理数科企画

創造理数科では、理数に関する興味関心や素養を深める、STEAM教育を完成させるという目的で、授業以外の“企画”を行っています（一部普通科も参加できます。詳しくは9ページ）。

## 入学者選抜について

（下記は令和5年度入試のもので、令和6年度入試の詳細は、令和5年秋ごろに東京都教育委員会から公表されますので、必ずご確認ください。）

### 推薦に基づく選抜

「普通科」「創造理数科」のどちらか一つのみに出願可能

検査内容	普通科 ▶ 調査書、小論文、個人面接 創造理数科 ▶ 調査書、小論文、個人面接、科学分野等の研究に関するレポートについての口頭試問
------	--

### 学力検査に基づく選抜

「普通科」「創造理数科」「普通科・創造理数科（併願）」から選択して出願可能

検査問題	普通科と創造理数科は同一問題。傾斜配点なし。 (5教科のうち、国語・数学・英語は自作作成問題)
合格者決定方法	創造理数科の合格者の決定は「創造理数科」または「創造理数科・普通科（併願）」に出願して受検した者から、男女合同の総合成績順に決定する。その後、創造理数科不合格者のうち、併願している者と「普通科」で出願している者を、普通科の選抜対象として合格者を決定する。